

的場委員（民主県政会）

令和2年3月11日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）熟練技能者の技の伝承と若い技術者の地元育成プランについて

それぞれの地域の伝統文化や技術に応じた匠の技の伝承と若い技術者の地元育成を支援し、それを実現していくための仕組みづくりを検討してはどうかと考えるが、教育長に所見を伺う。

（答）

文化財建造物の保存・修理、重要伝統的建造物群（けんぞうぶつぐん）保存地区の修理・修景におきましては、伝統的工法や技法、素材などに関する専門的な知見を備えた技術者が必要であり、その技の伝承や若手技術者の育成が重要であると考えております。

このため、国では、文化財の様々な伝統的な技術を選定し、その伝承に取り組んでおり、また、県におきましても、歴史的建築物を修復する建築大工技能士等の「ひろしまマイスター」を工業高校に派遣し、技術や技能の継承を図っているところでございます。

教育委員会といたしましては、関係部局と連携しながら、現在、策定作業を行っている文化財保存活用大綱の中で、匠の技の伝承などの必要性やその方向性について示してまいりたいと考えております。